

## 2 授業の実際

### 単元構想のポイント

○ デジカメ写真資料の提示により、植物への興味・関心が高まる。



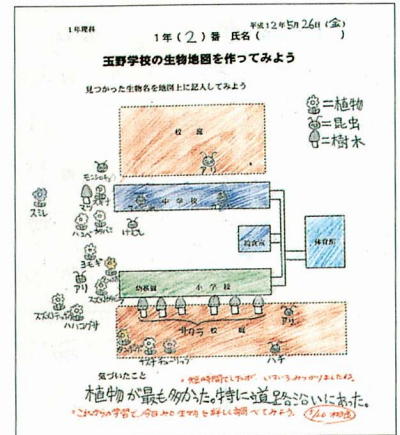
### 授業の流れ

#### 1 本時の共通課題を確認する。

- 今までの学習の様子や学校周辺の植物の映像(デジタルカメラで撮影しておく)を見て、身近なものを感じ短時間で興味が深まった。

#### 撮影した植物

マリーゴールド・サルビア  
 エノコログサ・ドクダミ  
 ツユクサ・ススキ・マツ  
 ヒメジオン・オオバコ  
 サツキ・カタバミ  
 トウモロコシ・ネギ  
 ジャガイモ・キュウリ  
 ヒノキ・ユリ・ヒマワリ



- 本時の共通課題を確認する。

「写真で見た植物の特徴を、みんなで分担して調べ、なかま分けをしてみよう。」

身近にある種子植物の特徴を調べ、なかま分けをする。

○ 既習内容を図式化することで本時の基礎的事項を確認できる。

#### 2 なかま分けの手がかりを全員で図式化し、自分の課題を設定する。

- フラッシュカードを使って既習内容を体系化し、本時の学習の基礎(レディネス)を共通にして、分類名や手がかりを全員で整理することで学習課題の解決の見通しが持てた。

#### 黒板でのカードの貼り方

